

チャペル週報

わたしはお前たちに新しい心を与え、
お前たちの中に新しい霊を置く。
わたしはお前たちの体から石の心を取り除き、
肉の心を与える。
(エゼキエル書 36:26)



2007.7.2 ~ 7.6 No.10
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

7月2日(月) 神 金 聖 泰 (神4)
経 樋 口 進 (キリスト教と文化研究センター教授・宗教センター宗教主事)

7月3日(火) 院 嶺 重 淑 (神学部准教授)
神 加 島 美 佐 (M1)
文 田 淵 結 (宗教主事)
社 大切なこと Ruth M. Grubel (院長・宣教師)
法 学部長講話(1) 長岡 徹 (法学部教授・学部長)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
商 中 道 基 夫 (宗教主事代行)
総 Eunja Lee (在日韓国キリスト教会)

7月4日(水) 神 赤 兎 正 清 (D1)
社 大切なこと 窪寺俊之 (神学部教授)
法 「赦す」 Christian M. Hermansen (宣教師)
経 経済と人間 福尾洋一 (経済学部教授)
商 David Wider (宣教師)
理 心に響く賛美のベル 理工学部ハンドベル
総 西 本 昌 二 (総合政策学部教授)

7月5日(木) 神 キリスト教音楽に触れよう2
文 English Chapel Alan Brady (社会学部教授)
法 学部長講話(2) 長岡 徹 (法学部教授・学部長)
経 舟 木 讓 (宗教主事)
商 English Chapel Richard Stinson (宣教師)
総 学生チャペルサポート委員 (総合政策学部学生)

7月6日(金) 神 大 西 和 明 (総合教育研究室事務長)
社 大切なこと 石田賀奈子 (社会学研究科D3)
文 } パイプオルガン ミニ・コンサート (文・経合同チャペル)
経 } 演奏: 太宰まり (関西学院チャペルオルガニスト)
場所: ランバス記念礼拝堂
理 「弱いときにこそ強い」 松木真一 (宗教主事)

ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:00~8:20 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

7月6日(金) 夏休みを前にして 大 西 和 明
総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40~ 於 宗 教 主 事 室

世界はあなたを忘れていない

山 田 直 子

アムネスティ・インターナショナル (Amnesty International) とは、すべての人が、世界人権宣言や国際法に規定された人権を享受できる世界の実現を目的とするNGOだ。ロンドンの国際事務局を中心として約80ヶ国に支部を置き、150以上の国々に約220万人の会員・支持者がいる。

21世紀を迎えた今日でもなお、多くの国で、暴力的活動をしていないにも関わらず、自らの信念、人種、宗教、肌の色、出自などを理由に囚われの身となる者(いわゆる「良心の囚人」)が後を絶たない。秘密裏に「良心の囚人」が処刑されてしまうことも珍しくない。

私がアムネスティの会員として活動を始めたのは大学院生の頃だった。「人権侵害をしている政府・武装集団に対し、当該行為の中止を要請する手紙を書く」という平和的手段により「良心の囚人」を救う、という(当時の私にとっては余りにも突き抜けた)基本コンセプトに心動かされたからだ。正直、半信半疑で始めた活動だったが、担当したミャンマー人が悪名高いインsein刑務所から釈放されたときには、自分の家族が自由になったように嬉しかった。仲間と祝杯をあげたことを、今でも鮮やかに思い出す。

アムネスティの活動において、人権侵害者への「手紙」は単なる手紙ではない。それは「私たちは、あなたが何をしているか知っています」という警告だ。同時に「良心の囚人」にとっては、「私たちは、あなたが今そこで苦しんでいることを知っています。あなたを助けたい。もう少しだけ持ち堪えてください」という激励となる。世界中から届く手紙が増えるにつれて刑務所内での処遇が改善した、と多くの元「良心の囚人」は語る。

「人は二度死ぬ。初めの死は肉体の死。そして、他の人の記憶から消え去ったとき、真の死が来る」という。ならば、イエスはいまだ生き続けていると言えるのだろう。しかし一方で、私たちの世界には、生きながら忘れ去られて真の死を迎えようとしている人々が数え切れないほど存在している。

誰であれ、生きながら死ぬようなことは、あってはならない。

(法学部専任講師)

ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂では、学生音楽団体による恒例のミニコンサートが開かれます。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

7月 2日(月) 関西学院ハンドベルクワイア

7月 3日(火) 関西学院聖歌隊

7月 9日(月) 関西学院ゴスペルクワイア "Power Of Voice"

いずれも12時50分から13時20分まで、ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)にて。

今の世界の「人権」を考えるフィルムセッション(第4回)

アフリカの現実と人権の理念 - 「民族紛争」から見えてくるもの -
『ホテル・ルワンダ』(テリー・ジョージ監督作品)を観る

と き: 7月9日(月) 15:15 ~ 18:30

と ころ: 関西学院大学図書館ホール

トーカー: 望月康恵(法学部)、亀井伸孝(社会学研究科)

ナビゲーター: 阿部 潔(社会学部)

主 催: 関西学院大学人権教育研究室、吉岡記念館企画

<一般公開・参加無料>

CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

教職員・学生有志による日曜礼拝

授業期間中の第2第4日曜日に一部英語を用いるバイリンガル形式で礼拝が行われています。どなたでも参加できますのでどうぞお越しください。

7月8日(日) 午前10時~11時 関西学院会館ベーツチャペル

大阪梅田キャンパスチャペルアワー

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、授業期間中の毎月第2水曜・第4金曜にチャペルアワーを開催しています。

7/11(水) 18:00~18:20 1405教室

【メッセージ】水曜日 樋口 進(宗教センター宗教主事)

金曜日 田淵 結(大学宗教主事)